ち うめ ぎょてん **千梅魚店** (胆沢・南都田地区)

○馏介,

家族経営で三代続いている鮮魚店。商品の配達だけではなく、買い物送迎を したり、ご近所さんに食事を届けたりしており、地域で頼りにされているお店 です。

国道 397 号線沿いにあり、長年地域に根差した商いをしてきた強みを活かし、地域の状況に合わせ、お客さんのニーズに応えています。











基本情報

営業 日年中無休(年2、3回不定期で休み有)

営業時間7:00~19:00 (時間外でも電話対応可能)

住 所 / 電 話 胆沢南都田字塚田 51-2 / 46-2252

取 扱 商 品 鮮魚・惣菜・菓子・飲料・野菜・日用雑貨など 仕出し弁当・皿盛り料理

手御魚店が行っている無関サービス

買物送迎

お客さんからの依頼により、送迎対応しています (範囲は南都田地区内としているが応相談)

商品配達

WAL

お客さんから依頼に応じて商品の配達をしています (範囲は南都田地区内としているが応相談)

配食

食事の配達 応相談 ※食事代は1食400~500円程度 (範囲は南都田18部落内)

取材の経緯

胆沢小地域ケア会議での「事例検討」で、対象者の配食(朝食)を近所の鮮魚店が支援しているとの情報を得る。

地域での素晴らしい活動と思い、ケースを担当している胆沢地域包括支援センター君川保健師と、配食をしている鮮魚店の千梅魚店に胆沢担当生活支援コーディネーター髙橋が取材を行った。

千梅魚店が配食支援することになった経緯

対象者の妻が千梅魚店で毎日お惣菜を購入し、その際に夫の食の好みを店の奥さんに話していた。千梅魚店を毎日利用していることは、支援に入っていた君川保健師にも話していた。

家事全般を行っていた妻が入院し、対象者に毎日の食事支援が必要になった。昼食・夕食は市内の配食事業所を利用することにしたが、朝食の支援も必要であり、君川保健師が千梅魚店に相談。店は妻の話から対象者の食の好みをよく知っており、近所でもあったことから支援を承諾した。

(提供した期間:令和2年7月15日~8月20日)

生活支援コーディネーター髙橋が感動したこと

◆がっかりするようなことがあってもお客さんや地域に必要だと思うことを継続 していること

配達や送迎が営利目的ではないか等と言われたこともあったが、買い物に不便を感じている地域の方々のために続けている。配達・送迎は常連客だけへのサービスではなく「店には運転できる家族がたくさんいるから、要望があればよっぽど遠いところでなければ対応しますよ。気軽に声を掛けてほしい」とのことだった。

◆地域のお客さんに寄り添い柔軟に対応していること

「閉店後にお客さんが自宅をノックして、お店を開けてほしいと頼まれ対応することもあるので、可能な限り対応していきたい」と話していた。

◆君川保健師が家族の言葉を大切な情報として捉え、千梅 魚店に働きかけたこと

事業所や制度だけではなく、それまでの地域のつながり を活かした支援を行った。 *千梅魚店ちょこっとメモ☆ 初代は梅吉さん 二代目は梅雄さん 三代目は梅和さん『梅』はまだ続いています★